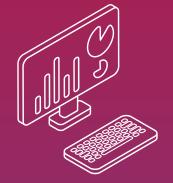




システム導入が失敗する 5大予兆











解決したい課題の解像度が低く、 とにかくIT化

「働き方改革だ!」の号令のもと、IT化することシステムを導入すること自体が

目的になっていませんか?

"業務改善"、"生産性アップ"、は誰しもが実現したい課題です。

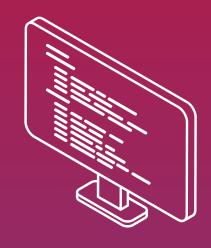
もっと、細かいところまで改善点を掘り下げましょう!



回避のためのポイント①

解決したい課題の 解像度が低くとにかくIT化

- 具体的にどの工程で問題が起きていますか?
- どのような状態になれば成功ですか?
- まず、止めることができないかどうか 考えてみてください
- 本当にこのサービスで解決できますか?



いままでのやり方をシステムにのせようとする



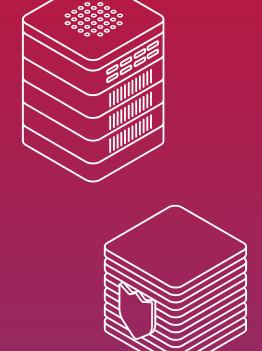
システムは"導入"をしたら完了、ではありません。

<u>これまでとは異なった</u>管理・運用方法をしっかりと<mark>定着させる</mark>ことで、効果が出



ます。いままでのやり方に固執せず、<mark>柔軟に業務の流れを変更するつもり</mark>で臨

みましょう。



回避のためのポイント ②

"今までのやり方"を -システムにのせようとする

- 導入後、運用をどのように担当していくか 決まっていますか?
- これまでのやり方に無駄がありませんか?
- ルールそのものを見直す余地はありませんか?



100点満点のシステムを要求する

システムには推奨している利用方法があり、それが最も理にかなったもの

であることが多いです。

実際の業務フローや手順、ルールを見直すことで、

効果を最大に発揮できる状態を目指しましょう。

無理やりに、今のやり方を自動化しようとしないこともポイントです。



回避のためのポイント③

100点満点の - システムを要求する

- あれもこれも全部自動化しようと思っていませんか?
- 利用予定のサービスの思想を理解していますか?
- システムを変えるのではなく業務フローを変える、 という意識ですか?



リスク・副作用を読む専門家不在



システム導入により便利になり、効率的になることもある反面、

場合によってはこれまでやっていなかった作業が発生する可能性もありま



す。どのくらい副作用業務が発生するのかの見極めも必要です。

また残業時間のまるめ、法的な許容はどこまでなのかなど、しっかり確認し

ましょう。





回避のためのポイント ④

リスク・副作用を読む 専門家不在

業務の"抜け"・"漏れ"など、

しっかりとカバーできていますか?

法律に沿った正しい設定ができていますか?

サービスが更新されるタイミング、

方法を確認していますか?



導入推進者不在

システム導入時に起きうることをすべて把握しきることは非常に困難です。

そのため、プロジェクトの舵取りをうまくやりながら、ルール整備・運用整備をして従

業員(会社全体)を巻き込んでいくことが求められます。

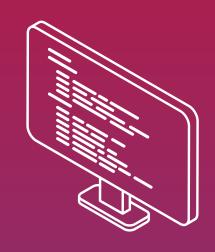


回避のためのポイント⑤

導入推進者不在

- スケジュール管理、
 - タスク管理を実行するメンバーは決まっていますか?
- テスト、並行稼働含めた期限は決まっていますか?
- 問題が発生した場合の相談先は決まっていますか?
- ある程度、ITに詳しいメンバー、

もしくは相談者がいますか?



5大予兆を回避するための戦略

- ✓社内プロジェクトチームを結成、経営陣も一体となって覚悟をする
- ✓ 導入サービスベンダーとフォローアップについて念入りに確認
- ✓社外の専門家とディスカッションをし、計画を立てる

弊社がサポートいたします。

現在貴社が抱えておられる課題やご懸念事項解消するために、"無料オンライン相談会"をご案内させていただきたく存じます。

■■■無料オンライン相談会お申込み先■■■

https://teco-design.jp/blog/onlineconsultation/

■■■お役立ち情報■■■

https://teco-design.jp/blog/request/

貴社のさらなるご発展に向けて、 TECO Design のサービスをぜひご活用ください。

